



ムストホフ志木だより

～ 愛 と 感 謝 と 奉 仕 ～



『 ご利用者の希望に添うこと 』

ケアハウスリヒト相談員
総合副施設長 E・W

昨年12月に山口市で開催された「第4回全国老人福祉施設大会・研究会議」に参加しました。2日目の実践研究発表では、第1分科会①「認知症対応／医療・介護連携、看取り・その人らしさを支える実践 ～根拠あるケアの展開～」に出席し、全国で代表に選ばれた施設の発表を聴くことができました。特に印象に残っているのが、奨励賞を受賞した、「絶対家に帰りたい ～90代夫婦の絆～」です。発表したのは札幌市内の特養で、タイトルの通り入所者が在宅復帰するまでを支援した内容でした。

夫と二人暮らしのAさんが転倒で骨折し入院。リハビリするも在宅復帰困難ということで半年後に特養に入所となりました。しかし、当初よりお二人には「自宅で生活したい」という希望が強くありました。Aさんは要介護4で、食事は一部介助、移乗・移動・トイレ等は全介助。夫は要支援2で、呼吸器疾患がありました。また、認知面ではお二人とも理解力低下が認められました。このような状況を踏まえ、施設として「在宅復帰は難しい」ということをお伝えしても、お二人は「自宅に戻りたい」という希望を訴え続けたため、入所して5ヶ月後に「実際に介助を体験してもらい、在宅復帰への想いは変わらないかどうかやってみよう」という結論に至ります。そこから特養・ケアマネ・ヘルパー・ショートステイなど、併設する多職種サービス担当者が連携した取り組みを開始します。夫ができること(食事・飲水・服薬・口腔ケア)と、できないこと(入浴・排泄・食事準備)を明確にし、できないことはサービスで補い、できることについては、施設と自宅で夫に繰り返し実践を重ねてもらい習得していただきました。さらに介護ベッドを搬入できるよう自宅内を整理し、お薬カレンダーの設置や、ベッド上のポジショニングを写真で明示するなど、職員一丸となってお二人の希望実現に向けて動き、ついに3ヶ月後に在宅復帰を果たしました。J

今回の事例は、決してあきらめないお二人の強い想いを施設側が「無理」と切り捨てず、丁寧に何度となく意思確認を行い、希望に添うことを決断した内容でした。発表の最後に「これからも『特養だからできない』ではなく、『特養だからこそできる』を模索し、実践していきたい」とありましたが、その前向きな姿勢にとっても共感できたのでした。

【1月のご様子】

元日から3日までの間、ご利用者の皆様は、館内に建立されたブロン神社にて、初詣をされました。手作りのささやかなお社ではありましたが、「また行きたいわ」と、何度もお参りされる方もいらっしゃいました。また、18日(日)には「新年祝いの会」が開催されました。福笑いやおみくじを楽しんだ後は、厨房特製の「祝い膳」を召し上がっていただきました。食後には獅子舞が会場内を練り歩き、皆様の無病息災と厄除けの願いを込め、お一人おひとりの頭を噛んで回りました。

介護職員：H・N 記

《 ブロン神社で初詣 》

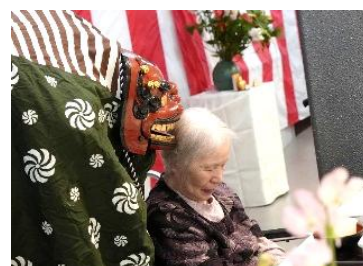


『今年も元気に過ごせますように 🙏』

《 新年祝いの会 》



『福笑い、なかなか難しいね 😊』



『獅子舞が頭をガブリ 🦺』

特別養護老人ホームブロン2月の予定

■ 節分 3日(火) ■ 誕生会 22日(日) ■ 理美容 2日(月)・17日(火)

厨房だより



「冬太り」を防ぎましょう



冬は、寒さの影響で体を動かす機会が少なくなり、体重が増えやすい季節です。また、温かい食べ物がおいしく感じられ、ついつい食べ過ぎてしまうこともあります。

冬太りを防ぐためには、体を動かすことと、毎日の食事の工夫が大切になります。室内で行う体操やレクリエーションなどは、無理なく体を動かす良い機会です。短い時間でも続けることで、体内の血行が良くなり、体が温まりやすくなります。

次に食事についてですが、根菜類や豆類、魚など、栄養バランスのよい食材を摂ることを心がけましょう。温かい汁物や煮物は、体を内側から温めてくれます。ゆっくりとよく噛んで食べるように心がけることで、食べ過ぎの予防にもなります。また、甘いお菓子や間食は、きちんと量を決めて楽しむことが大切です。そして、水分補給については、冷たい飲み物よりも温かいお茶などのほうがおすすめです。

冬の時期は、体をいたわることが大切です。適度な運動と、栄養を考えた食事を摂ることを意識して、この冬も元気に乗り越えてまいりましょう。

栄養課：J・N 記

ケアハウスリヒト

【1月のご様子】

冬らしい寒さとともに穏やかな新年を迎え、新年祝いの会や1月の誕生会などの楽しい催し物が続きました。18日(日)の新年祝いの会では、寺内常務理事による詩吟「富士山」が披露され、会場は一機におめでたい雰囲気になりました。ビールで乾杯した後は、刺身やすき焼き煮などで彩られた祝い膳に舌鼓を打ち、食後には特養のご入所者と一緒にカラオケに興じました。また、25日(日)の誕生会では、江戸っ子と京都出身という主役のお二人にちなみ、それぞれの故郷にゆかりのある歌を披露したところ、お二人とも大変喜んでくださいました。 相談員：E・W 記

《 新年祝いの会 》

《 誕生会 》



『詩吟～富士山～♪』

『乾杯🍷、福笑い😄、カラオケ🎤』

『おめでとうございます!』

ケアハウスリヒト 2月の予定

- | | | | | | |
|-------|--------------|----------|--------|-------|--------|
| ■ 節分 | 3日(火) | ■ 入居者懇談会 | 13日(金) | ■ 誕生会 | 15日(日) |
| ■ 理美容 | 2日(月)・17日(火) | | | | |

グループホームブロン

【1月のご様子】

18日(日)、新年祝いの会が賑やかに開催されました。職員による「おかめ・ひょっとこ・キツネ踊り」が披露されると、皆様の笑顔が溢れるひと時となりました。福を招く神の「おかめ」と、家の守り神である「ひょっとこ」。この二つが象徴する「家庭円満」を、グループホームという家族の絆に重ね、皆様が今年1年も健やかに過ごされるようにと祈念いたしました。また、1月は多くの方が誕生日を迎えられました。あらためましておめでとうございます。今年も皆様に楽しんでいただける行事を開催できるよう、職員一同、より一層励んで参ります。 介護職員：Y・I 記

《新年祝いの会》

《昼食作り》



『職員による踊り、大好評でした!!』

『祝い膳を頂きました❤️』

『お好みのソースでパスタランチ🍝』

グループホームブロン 2月の予定

- | | | | | | |
|-------|--------------|-------|-------|---------|--------|
| ■ 節分 | 3日(火) | ■ 誕生会 | 5日(木) | ■ おやつ作り | 25日(水) |
| ■ 理美容 | 2日(月)・17日(火) | | | | |

【1月のご様子】

新年を迎えたデイサービスでは、ご利用者の皆様に、毎年恒例となったフロア内での「初詣」を行っていただきました。今年も日替わりで、全国各地にある有名な6つの神社の風景をスクリーンに映し出し、参拝気分を味わっていただきました。今年の干支である「午(うま)」にちなみ、おみくじには特注の「午吉(うまきち)」をご用意。意外な運勢の結果に、皆様大いに盛り上がっていました。

本年も皆様にとって、笑顔の絶えない素敵な一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

介護職員：S・S 記

《 初 詣 》



『参拝のあとには、可愛い獅子舞と一緒に記念撮影を行いました📷✨』

デイサービスブロン2月の予定

■ 節分週間 2日(月)～ 7日(土)

ルストホフ志木 トピックス



新 年 祝 い の 会



1月18日(日)、特養、グループホーム、リヒトでは、今年も「新年祝いの会」を開催させていただきました。当日は新年の雰囲気を感じていただこうと、お正月の飾り付けを行い、新春を祝うBGMを流しながら、皆様に楽しんでいただくための出し物も披露させていただきました。そして今回も昼食には、厨房職員特製の「祝い膳」を召し上がっていただきました。お食事の時、皆様の美味しそうな表情を拝見でき、職員一同、大変嬉しく感じました。

